

益信託広島市まちづくり活動支援基金  
ひと・まち広島未来づくりファンドHm<sup>2</sup>（ふむふむ）  
第18回中間活動発表

●団体について

団体名：地球的問題を考える広島の会

目的：平和への関心が高い広島で、原爆被害だけでなく戦争責任の問題や、今世界でおきている紛争、人権侵害、環境問題などに目を向けてもらう機会を作る。また、そういった問題に関心を持ち、解決に向けて主体的に考え貢献する若い世代を増やすことに貢献できるような活動を目指す。

●実施予定の助成事業について

テーマ：被爆75周年を迎える広島で地球的問題を考える

内容：紛争、差別、環境問題など、今おきている地球的な問題について国内外のジャーナリストが撮影した写真や日本の戦争責任、核の平和利用に関する問題について考えるためのパネル展示。

場所：広島市まちづくり市民交流プラザ1階ロビー



イメージ：左写真（過去に同じ会場でおこなった別の展示の様子。この時は日本の難民・入管問題をテーマに展示をおこなった）

●活動状況の報告

8月に実施予定だったが、新型コロナウイルスの流行により、会場での感染症対策が難しいと判断したこと、ジャーナリストとの連絡が困難になっていること、展示のための資材の調達が困難だったことなどの状況があり延期する判断をした。2021年3月上旬での実施を目指して現在協議・準備中である。

●現在の課題

新型コロナウイルスの状況が依然沈静化しておらず、先が読めないこと。展示をおこなう場合にゲストを呼び小規模なイベントも開催する予定だったが、感染症対策という点で展示よりさらにハードルが高いということがあり現在も協議中である。

こういった状況下で、オンラインの活用が非常に求められていると感じる。会場に人を集めるやり方以外の方法も模索していかなければいけないと感じている。

